

全日本大会における変更事項について

(公社) 全日本銃剣道連盟競技力向上委員会

標記について、平成 31 年度より一部全日本大会に関し、下記の事項について変更することといたしましたので、通知いたします。

記

1. 対象全日本大会

- | | |
|-----------------------------------|----------------------------------|
| <input type="radio"/> 全日本銃剣道優勝大会 | <input type="radio"/> 全日本青年銃剣道大会 |
| <input type="radio"/> 全国高校生銃剣道大会 | <input type="radio"/> 全日本短剣道大会 |
| <input type="radio"/> 全国都道府県銃剣道大会 | |

2. 変更事項

- | |
|--|
| <p>■ <u>監督腕章を廃止し、当連盟が準備する監督章を着用する。</u></p> <ul style="list-style-type: none">・ 監督章は、大会当日受付時にプログラムとともに配布する。・ 選手及び監督章を着けている者以外は、試合場周辺（緑色のシートより中）への入場を禁止する。 <p>■ <u>試合時の紅白タスキは、選手またはチームで持参したものを着用する。</u></p> <ul style="list-style-type: none">・ タスキの基準は、試合・審判規則のとおり。基準以外のタスキを使用した場合は、用具の不正使用と同等の扱いとする。・ タスキは、胴紐のクロス部分に着けるものとし、洗濯バサミ等での簡易な着用方法は認めない。・ タスキには、チーム名等の刺繍等は認める。ただし、過度な大きさの文字刺繍や四文字熟語などの刺繍は慎むこと。 |
|--|

第63回全日本銃剣道優勝大会次第（案）

9：00～9：20

開 会 式

- (1) 選手入場
- (2) 開会宣言
- (3) 国歌斉唱
- (4) 大会会長挨拶
- (5) 優勝旗返還
- (6) 来賓祝辞
- (7) 祝電披露
- (8) 審判長注意
- (9) 選手宣誓
- (10) 閉 会

9：20～ 9：30

連盟功勞表彰表彰式

9：45～17：15

試 合（試合順は組合せ表に示すとおり）

17：30～18：00

閉 会 式

- (1) 役員・選手整列
- (2) 成績発表（受賞選手整列）
- (3) 表 彰
- (4) 大会委員長挨拶
- (5) 閉 会

第 63 回全日本銃剣道優勝大会要項

- 1 日 時 平成 31 年 4 月 21 日（日）午前 8 時開館（受付開始）午前 9 時開会
- 2 会 場 日本武道館（東京都千代田区北の丸公園 2 - 3）
- 3 主 催 公益社団法人 全日本銃剣道連盟
- 4 出場選手・監督資格

選手・監督は平成 28 年度本連盟会費を納入している者で有段者とする。

5 試合区分

試合は次の部門で行い、すべて団体戦とする。

選手・監督は兼務することを認める。ただし、複数の試合部門に重複して出場することはできない。

(1) 一般の部

- ア. 都道府県連盟・実業団・クラブ・道場・大学・高等学校ごとに選抜された選手 3 名・監督 1 名で編成されたチームとする。選手は高校生以上とし、年令の上限は設けない。
- イ. 成人選手は監督を兼務することができる。ただし、未成年選手 3 名で編成するチームは、成人の監督を必ずつけるものとする。
- ウ. 同一チームは 4 チーム以内とする。

(2) 防衛省第 1 部

- ア. 陸上自衛隊の普通科連隊、特科連隊（方面特科連隊含む）、特科群、戦車連隊、戦車群、施設群、特科教導隊、即応機動連隊、特科教導隊、空挺団、機甲教導連隊とし、各部隊の予選を経て選抜された選手 5 名と監督 1 名で編成されたチームとする。
- イ. 選手と監督を兼務することができる。
- ウ. 出場チーム数は 1 チームとし、チーム名は部隊名とする。

(3) 防衛省第 2 部

- ア. 海上自衛隊、航空自衛隊及びア項の第 1 部に出場する部隊以外の陸上自衛隊で各基地（分屯基地）・駐屯地（分屯地）及び各地方協力本部ごとに予選を経て選抜された選手 5 名・監督 1 名で編成されたチームとする。
- イ. コア連隊が属している駐屯地で、当該部隊がア項の第 1 部に出場しない場合、コア連隊所属の選手を 2 名まで出場させることができる。
- ウ. 出場チーム数は当連盟が認定する駐屯地・基地以外は 1 チームとし、チーム名は駐屯地・基地または分屯地・分屯基地及び各地方協力本部名とする。

(4) 女子の部

- ア. 都道府県連盟・実業団・クラブ・道場・大学・高等学校ごとに選抜された選手 3 名・監督 1 名で編成されたチームとする。選手は高校生以上とし、年令の上限は設けない。
- イ. 成人選手は監督を兼務することができる。ただし、未成年選手 3 名で編成するチームは、成人の監督を必ずつけるものとする。
- ウ. 出場チーム数の上限は設けない。

6 参加申込

(1) 申込要領

各チームは出場する区分の申込用紙（別紙）に必要事項を記入して各都道府県連盟に提出する。各都道府県連盟は、申込選手・監督連盟登録者（前年度会費納入者）である承認を行い、代表者印を押印のうえ、一括して書留郵便で全日本銃剣道連盟事務局まで送付すること。（押印の無い申込書は受け付けない）

(2) 申込締切期日 3 月 22 日（金）必着

(3) 選手変更

申込締切後、選手の変更があった場合は 4 月 2 日（火）までに選手変更届を提出すること。その後に病気・怪我等の理由により選手を変更する場合は医師の診断書を添えて大会当日開会式終了までに選手変更届を提出し、承認を受けること。

(4) 大会参加料及び納入方法

- ア. 大会参加料 監督、選手 1 名につき 3,000 円。

イ. 納入方法

参加申込チームは所属の都道府県連盟に納入し、各都道府県連盟は大会申込締切後、全銃剣連からの大会参加料請求書が到着次第「郵便振替」により直ちに納入すること。

選手変更締切日現在で申込みをしているチームは、大会当日の出欠場に係わらず参加料を納入すること。また、納入後は参加料の返還は行わない。

7 表彰区分 試合区分ごとに優勝、準優勝、第3位（2チーム）を表彰する。

8 宿舍の斡旋 宿舍は別紙案内による。

9 大会試合・審判規則及び試合方法

- (1) 「銃剣道試合・審判規則及び細則」並びに本大会試合規則により勝敗を決定する。
- (2) 試合は各部門それぞれトーナメント方式で行う。ただし、参加チーム数により1回戦をリーグ戦とする場合がある。
- (3) 試合は3本勝負とし、試合時間は3分とする。試合時間内に勝負が決しない場合は判定により勝敗を決し、勝者数の多いチームを勝ちとする。リーグ戦における順位の設定方法は別に定める。
- (4) 審判員は本連盟のA級審判員のうち指名された者とし、主審1名、副審2名をもって組織する。審判員の服装は「銃剣道試合・審判規則及び細則」第31条によるものとする。
- (5) 相手の木銃を故意に打ち払って落とそうとする行為は、反則とする。故意の基準は、相手が片手で木銃を持つ状態となってから2回以上打ち払う動作を行うことを基準とする。
- (6) 場外反則の基準は、原則的に場外に両足が着地した状態を基準とする。ただし、片足が浮いた状態で場外に出た場合、瞬時に片足を場内に戻すことができないほど試合コートのラインと場外に出た選手の体に距離があると判断される場合は、両足が着地していなくても場外反則とする。
- (7) 銃剣道試合・審判規則第19条11項の接近状態の10秒の開始は双方の小手が触れ合う程度の間合いとし、解除は双方の木銃の交差が10cm（基本の間合い）まで離れた状態とする。

10 参加上の注意

- (1) 試合者の服装は「銃剣道試合・審判規則及び細則」第5条及び細則第4条のとおりとする。
道衣・袴の色は、チームで統一するものとし、称号・段位識別章を着用することを厳守すること。
- (2) 各選手は垂の中央部に「銃剣道教則」別図-5の名札を縫着するものとする。
- (3) 選手が相互の礼の際にプログラム記載の出場チーム名を記した名札及び段位識別章を着用していない場合は不戦負けとすることがある。
- (4) 木銃は「銃剣道教則」別図-2を基準とする長木銃とし、突起部から40cmの位置とそこから20cmの位置に幅1cmの白テープまたは白の塗料で左手の握り幅の表示をした木銃を使用するものとする。その際は幅1cmの白テープまたは白の塗料の外側から外側が20cmとなるように表示すること。
- (5) 前項で示す握り部位置表示または木銃の床底キャップ装着目的以外でテープ等を巻いた木銃及び異形の用具等は使用できない。
- (6) 各チームの監督はその責任を明確にするため、全日本銃剣道連盟が配布する監督章を着装すること。監督が選手が兼務する場合は、配布の監督章を試合場に持参すること。
- (7) 道場内での運動靴、サポーター、足袋等の使用を禁止する。ただし特別な事情がある場合は、審判長の承認によりサポーター、足袋等を使用することができる。
- (8) 日本武道館内通路の裸足歩行を禁止する。
- (9) 試合は、組合せ番号の若いチームを赤、番号の大きいチームを白とし、選手は各チームで準備する当該色のタスキを試合時に着けること。
- (10) 申込後のオーダーの入替えを禁ずる。
- (11) 参加者はできる限りスポーツ傷害保険に加入すること。

11 その他

- (1) 大会当日午前8時15分より日本武道館第1小道場（柔道場）において審判会議、第2小道場（剣道場）において監督会議を行う。
- (2) 組合せ抽選は主催者で行う。組合せに関する異議の申し立ては一切受け付けない。

第63回全日本銃剣道優勝大会 参加申込書

【一般の部】

県連盟名	承認印
チーム責任者名	
チーム連絡先	

チーム名	
------	--

順位	称号段位	ふりがな		年齢	生年月日	H30年度会費 (高校生除く)
		氏	名			
先鋒						納入済
						未納
中堅						納入済
						未納
大将						納入済
						未納
監督						納入済
						未納

- 注 意
- 1 申込書は3月22日（金）までに必着とし、申込後のオーダーの入替えを禁ずる。
 - 2 チーム名は正確に明記すること。
 - 3 大会要項を熟読し、出場区分に注意すること。
 - 4 連盟会費欄はどちらかを○で囲み、連盟会費未納者の大会出場は認めません。
(申込書に「納入」となっても県連盟の証明がない者は、未納入者とみなす場合があります)
 - 5 参加申込み選手・監督の個人情報は本大会参加資格に関するものみに使用し、他の目的には使用いたしません。

第63回全日本銃剣道優勝大会 参加申込書

【防衛省第1部】

県連盟名	承認印
チーム責任者名	
チーム連絡先	

チーム名	
------	--

順位	称号段位	ふりがな	年齢	生年月日	H29年度会費
		氏名			
先鋒					納入済
					未納
次鋒					納入済
					未納
中堅					納入済
					未納
副将					納入済
					未納
大将					納入済
					未納
監督					納入済
					未納

- 注 意
- 1 申込書は3月22日（金）までに必着とし、申込後のオーダーの入替えを禁ずる。
 - 2 チーム名は駐屯地・基地名とし、所属部隊名は正確に明記すること。
 - 3 大会要項を熟読し、出場区分に注意すること。
 - 4 連盟会費欄はどちらかを○で囲み、連盟会費未納者の大会出場は認めません。
（申込書に「納入」となっている場合でも県連盟の証明がない者は、未納入者とみなす場合があります）
 - 5 参加申込み選手・監督の個人情報には本大会参加資格に関するもののみを使用し、他の目的には使用いたしません。

第63回全日本銃剣道優勝大会 参加申込書

【防衛省第2部】

県連盟名	承認印
チーム責任者名	
チーム連絡先	

チーム名	
------	--

順位	称号段位	ふりがな	年齢	生年月日	H29年度会費
		氏名			
先鋒					納入済
					未納
次鋒					納入済
					未納
中堅					納入済
					未納
副将					納入済
					未納
大将					納入済
					未納
監督					納入済
					未納

- 注 意
- 1 申込書は3月22日（金）までに必着とし、申込後のオーダーの入替えを禁ずる。
 - 2 チーム名は駐屯地・基地名とし、所属部隊名は正確に明記すること。
 - 3 大会要項を熟読し、出場区分に注意すること。
 - 4 連盟会費欄はどちらかを○で囲み、連盟会費未納者の大会出場は認めません。
（申込書に「納入」となっているも県連盟の証明がない者は、未納入者とみなす場合があります）
 - 5 参加申込み選手・監督の個人情報は大大会参加資格に関するものみに使用し、他の目的には使用いたしません。

第63回全日本銃剣道優勝大会 参加申込書

【女子の部】

県連盟名	承認印
チーム責任者名	
チーム連絡先	

チーム名	
------	--

順位	称号段位	ふりがな		年齢	生年月日	H30年度会費 (高校生除く)
		氏	名			
先鋒						納入済 未納
中堅						納入済 未納
大将						納入済 未納
監督						納入済 未納

- 注 意
- 1 申込書は3月22日（金）までに必着とし、申込後のオーダーの入替えを禁ずる。
 - 2 チーム名は正確に明記すること。
 - 3 大会要項を熟読し、出場区分に注意すること。
 - 4 連盟会費欄はどちらかを○で囲み、連盟会費未納者の大会出場は認めません。
(申込書に「納入」となっている場合でも県連盟の証明がない者は、未納入者とみなす場合があります)
 - 5 参加申込み選手・監督の個人情報は本大会参加資格に関するものだけに使用し、他の目的には使用いたしません。

大会参加における注意事項について

(公社) 全日本銃剣道連盟

1 駐車場について

役員以外の方は日本武道館西側正面玄関前の有料駐車場を利用させていただきます。

(駐車台数に限りがありますのでご注意ください)

武道館周辺の路上または駐車場以外での駐車は固くお断りいたします。(発見次第呼び出し移動していただきます) 北側の武道館駐車場は役員・来賓・日本武道館職員専用です。

(駐車場開放時間は午前7時00分です。それ以前の駐車場開放待ちの車両渋滞は近隣住民の方の迷惑となるため、7時00分を目処に日本武道館にお来しくさいますようご協力をお願いいたします。武道館工事中のため南側の駐車場は利用できません。)

2 入場について

大会当日は8時に開館いたします。チーム関係者、一般観覧者は武道館西側正面玄関及び南側玄関(正面に向かって右)より入場してください。受付は西側正面玄関にて行います。例年北側(武道館受付前)玄関周辺に用具等を置いて開館を待っているチームがありますが、北側は役員来賓専用の入口になりますのでチーム関係者等は入場できません。

また、開館前に武道館周辺(北の丸公園含む)の歩道に座り込んでのストレッチ、声を出してのランニング等は近隣の居住者・公園利用者の迷惑となりますので、固くお断りいたします。

開館後、ウォーミングアップのため、大道場を開放しますが、面・肩は大道場内で着装をお願いします。開館時に面を着装した状態での入館を禁じます。

3 大会時のゴミについて

ゴミ箱の利用について日本武道館内のゴミ箱は武道館内売店、自動販売機で購入した飲食物の空き容器等のゴミ以外は捨てられないまたは分別の徹底等の規程があります。大会終了後に売上数から館内購入物のゴミであるか、分別されているか等厳しいゴミの検査があり、館内購入品以外のゴミ、分別されていないゴミがあると清掃料金を支払わなければなりません。連盟といたしましては各チームにゴミ袋を配布いたしますが、各チームゴミ箱等用意していただいて、館内購入品でもゴミはすべてお持ち帰りいただきますようご協力をお願いいたします。

近年、試合場周辺や観覧席下等にゴミ(特にペットボトル、お茶等のパック、弁当空き箱)を放置したままのチームが多数見受けられます。

過去大会において、近郊駐屯地より持ちこまれた弁当の空箱がかなり放置され、かなりの清掃料負担となるとともに、日本武道館からも嚴重注意を受けました。

特に、自衛官チームで所属の駐屯地または宿泊駐屯地から弁当が支給されて持ち込む場合や一般チームで宿泊先ホテル等で弁当を注文して持ちこむ場合は清掃料負担の対象になりますので必ず弁当のゴミはお持ち帰りください。

再度このようなことが多発した場合、来年度大会参加料の値上げをせざるを得ません。このような行為が絶対にならないようお帰りの際は試合場周辺、観覧席等ゴミの確認をしてください。

4 その他

- (1) 武道館大道場外の通路での用具等の放置、敷物等を敷いての選手の待機禁止。
- (2) 団体戦時におけるプログラム掲載の当該チーム選手・監督以外の試合場周りでの応援禁止。
- (3) 大道場内での用具の整頓の厳守及び試合待機時の試合場周辺での観戦は着座すること。
- (4) 喫煙場所での喫煙厳守(喫煙場所はプログラムに掲載の別図のとおりです。それ以外の場所での喫煙は携帯灰皿等使用しても禁止です)
- (5) 通路の裸足歩行禁止
- (6) バッテリー充電等コンセントの使用禁止
- (7) 練習場以外での練習禁止
- (8) 忘れ物、盗難注意
- (9) 日本武道館内の進入禁止の柵または手すり、階段等に道着等の衣類の物干し厳禁

その他注意事項は大会当日の監督会議で申し伝えます。注意事項が守れていないチームを発見した場合は以後の大会出場をお断りする場合がありますのでご了承ください。

選手変更届書

平成 年 月 日

区分 _____ 試合場 第 試合場 _____

順位	申込み選手			変更する選手			変更する理由	変更選手 会費納入
	称号段位	氏名	年齢	称号段位	氏名 (生年月日)	年齢		
先鋒					()			納入済 未納
次鋒					()			納入済 未納
中堅					()			納入済 未納
副将					()			納入済 未納
大将					()			納入済 未納

チーム名 _____ 責任者氏名 _____ 印 _____

上記のとおり選手の変更をいたします。

※会費納入欄はいづれかを○で囲んでください。

承認印

選手変更届

平成 年 月 日

区分 _____

試合場 第 試合場

チーム名 _____

責任者氏名

印

順位	現在申込をしている選手			変更する新たな選手			変更する理由	変更選手 会費納入
	称号段位	氏 名	年齢	称号段位	氏 名 (生年月日)	年齢		
先鋒					()			納入済 未 納
中堅					()			納入済 未 納
大将					()			納入済 未 納

※会費納入欄はいずれかを○で囲んでください。

上記のとおり選手の変更をいたします。

承認印

第63回全日本銃剣道優勝大会 宿泊案内書

上記大会に係る宿泊について、下記のとおりホテル及び旅行会社を斡旋いたしますので、宿泊を希望される都道府県連及び団体は、直接ご予約ください。

記

1 宿泊日 大会前日平成31年4月20日（土）または大会当日4月20日（日）

2 斡旋ホテル名

ホテル名	住所	TEL
ホテル機山館	東京都文京区本郷4-37-20	03-3812-1211
パールホテル茅場町	東京都中央区新川1-2-5	03-3553-8080

3 斡旋旅行会社

京王観光株式会社 神奈川北支店 担当者：岡田 悠哉

営業時間 09:00～18:00（土日・祝日休み）

神奈川県相模原市中央区鹿沼台1-3-12 パロス竹内ビル3F

TEL：042-786-6155 FAX：042-786-6156

PHS：080-4120-8943

MAIL：y.okada@keio-kanko.co.jp

4 料金・申込等 各宿泊施設・旅行会社に直接ご申込み・ご予約ください。

5 その他 大会当日の昼食等は、お弁当をご注文する場合は、別紙日本武道館指定業者にご注文ください。指定業者以外の飲食物の持ち込みはしないようお願いいたします。

指定業者のものが準備できない場合は、日本武道館内売店またはレストラン武道（TEL 03-3213-1935）等をご利用ください。

日本武道館 弁当業者一覧表

平成29年3月24日

業者名	郵便番号	住所	電話番号	FAX番号	担当者
サンエー(株)	130-0001	東京都墨田区吾妻橋2-11-5	03-5619-5600	03-5619-3636	菅原
(株)ギンレイサービス (萌黄亭)	104-0061	東京都中央区銀座4-14-17	03-3524-8556	03-5565-6171	岩本
(株)鮎忠ケータリング	111-0032	東京都台東区浅草5-6-4	03-3872-2727	03-3873-2727	末原
(株)四季	134-0081	東京都江戸川区北葛西5-7-1	03-3675-5241	03-3675-5526	長谷川
(株)青山	150-0031	東京都渋谷区桜丘町29-31	03-3462-5511	03-3462-5540	土田
(株)京樽	103-0027	東京都中央区日本橋箱崎町36-2 リバーゲート18F	03-3527-2878	0120-977128	渡部
(株)常盤軒フーズ	144-0045	東京都大田区南六郷2-33-9	03-3730-4700	03-3730-4733	高田
(株)草庵	114-0024	東京都北区西ヶ原1-21-2 草庵ビル	03-3905-8885	03-3905-8886	滝澤
ふみぜん	105-0032	東京都千代田区紀尾井町4-1 ホテルニューオータニ ザ・メインB1	03-5474-8336	03-3262-7096	大田
とんかつまい泉	150-0001	東京都渋谷区神宮前4-8-5	03-3470-0267	0120-633-638	岡部
(株)江戸まとい	132-0001	東京都江戸川区新堀2-3-5	03-5666-9737	03-3698-6790	佐藤
(有)ベーカリー風月	160-0012	東京都新宿区南元町15-16	03-3355-4649	03-3355-4682	渡辺
(株)グリーン企画社	331-0815	埼玉県さいたま市北区大成町4-824	048-667-3330	048-667-3312	斉藤
(有)阿久里	174-0051	東京都板橋区小豆沢2-29-9	03-3967-7317	03-3967-7318	池田
(株)扇	110-0008	東京都台東区池之端2-6-6	03-3823-8181	03-3823-1055	小山
(有)ハロートラベルフーズ	154-0012	東京都世田谷区駒沢2-51-9	03-3410-8630	03-3487-7779	松村
(有)梅よし	133-0043	東京都江戸川区松本1-1-5	03-3651-7815	03-3651-1938	青木